

## 124 メボソムシクイ

(スズメ目)

*Phylloscopus xanthodryas*

兵庫県ランク:B

繁殖個体群:B 越冬個体群:無 通過個体群:一

環境省ランク:指定なし

### 種の概要

北海道では夏鳥、本州、四国、九州では夏鳥または旅鳥。兵庫県では、平地では主に4-6月上旬と9-11月に見られるが、一部の高い山地では6-8月に見られる。亜高山帯の針葉樹林や落葉広葉樹林に生息し繁殖する。樹上で昆虫類やクモ類を採食する。

### 国内分布

本州、佐渡、四国、九州、伊豆諸島、沖縄島、八重山諸島、大東諸島



写真提供:松重和太

### 県内分布 ( )表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、豊岡市、加古川市、(赤穂市)、三木市、(高砂市)、川西市、三田市、(加西市)、篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、朝来市、淡路市、宍粟市、たつの市、(猪名川町)、多可町、稲美町、(上郡町)、香美町、(新温泉町)  
※県内繁殖有



### 主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性(特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊ら休息環境・	局地的繁殖	希少

### 県内における生息状況およびその他特記事項

新規追加種。

県内の比較的広い範囲で記録があるが、その多くは渡りの通過時のものである。県北部の氷ノ山と扇ノ山周辺の1,200m以上の高所では、少数が繁殖していると考えられている。

### 保護上の留意点

山地の落葉広葉樹林の保全が重要。